



日光市環境基本計画（概要版）

計画策定の趣旨と目的

地球温暖化など地球規模で進行する環境問題が、私たち人類の生存を脅かしています。私たち一人ひとりが地球市民として、環境問題を真剣に受けとめ、恵み豊かな自然と共生する暮らしを築いていくとともに、資源やエネルギーの有効活用など、環境への負荷を低減する取り組みを積極的に進め、未来に向けて持続可能な社会を構築していくことが求められています。

このため、日光市に相応しい環境づくりの目標を定め、環境行政を総合的かつ計画的に推進していくために、総合計画に定めた「日光市環境基本計画」（環境のマスタープラン）を策定しました。

この計画は、私たち全ての人々が協働により環境を守り育んでいくための「道しるべ」としての役割を果たします。

計画の期間

平成22年度から平成31年度までの10年間（社会情勢や環境の変化等、必要に応じて見直していきます。）

計画がめざす環境像

未来につなぐ 環境交流都市・日光

日光市は、日光国立公園に代表される優れた自然環境や貴重な歴史文化遺産など、世界的に誇れる多彩な環境資源に恵まれています。また、首都圏に近接し、早くから国内外の人々に親しまれてきた我が国を代表する観光・レクリエーション地ともなっており、年間約1,100万人の観光客が訪れています。

今後、暮らしや社会経済活動、観光産業における環境負荷を減らし、循環型社会の構築を進め、持続的発展が可能なまちづくりを進めていくとともに、こうした恵まれた環境資源を適正に保全・活用し、健全で恵み豊かな環境と市民・滞在者との豊かなふれあいや交流が育まれる『環境交流都市』の実現を目指します。

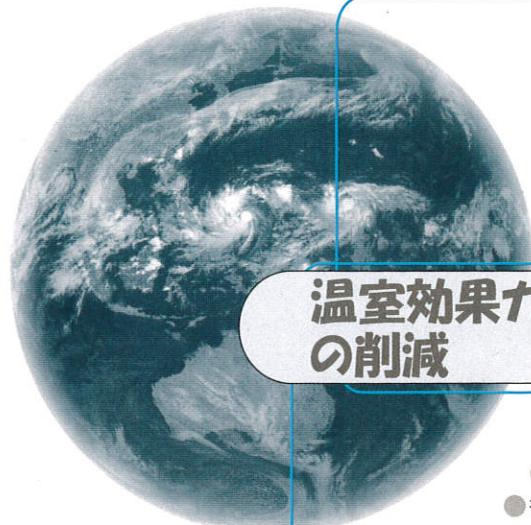
また、こうした取り組みを通して、市域のかけがえのない自然や歴史文化などを将来世代に継承していきます。



重点プロジェクト

プロジェクト 1 光の環プロジェクト

地球温暖化防止への貢献～低炭素社会づくりに向けて～



地球にやさしい行動推進（エコライフ・省資源）

- “とちぎ発”ストップ温暖化アクション・ライトダウンキャンペーンの普及
- エコアイデアの整理・情報提供
- 環境家計簿など日常的な環境配慮（行動）の実践、温室効果ガス排出削減
- エコドライブの普及
- 低公害車（エコカー）の普及・拡大

温室効果ガス排出量の削減

市役所の温室効果ガス排出削減

- 日光市職員エコアクション運動の実践
- 日光市役所環境配慮率先行動計画の推進

再生可能エネルギー利用の推進

- 太陽光発電の推進、その他再生可能エネルギー利用の検討
- 省エネルギー機器補助制度の検討
- 地域新エネルギービジョンの推進

CO₂吸収源としての森林対策の推進

- とちぎの元気な森づくり県民税の活用
- 森林の整備・森林資源の利活用の検討
- CO₂吸収源としての森林整備、森林対策の検討



地球画像：国立情報学研究所「デジタル台風」より

プロジェクト 2 水の環プロジェクト

水環境の保全と活用～水の循環を活かしたまちづくりに向けて～



奥日光の清流保全

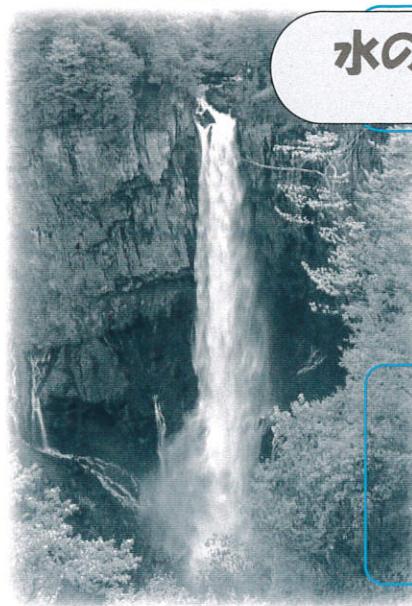
- 奥日光清流清湖保全協議会・湯ノ湖中禅寺湖をきれいにする会活動への支援
- コカナダモの機械刈取りの推進
- 湯ノ湖水質保全対策の検討
- 奥日光水域の水質改善対策の推進、水質浄化



水の交流づくり

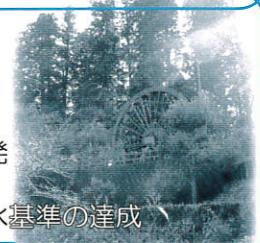
水を守る活動等、流域の交流づくり

- 湧水ボランティアによる水環境調査
- 市民参加の水生生物調査の実施



豊かな水資源の活用

- 日光の水百選の選定（再発見）
- 水の環境学習交流プログラムづくり
- 『アクアスポット』、日光の水百選の普及啓発
- 日光のおいしい水の普及・啓発
- 水道水の水質検査の公表、水道水のおいしい水基準の達成



良好な水環境の保全

- 事業者排水対策の推進（排水調査・環境保全協定等）
- 生活排水対策の推進（下水道整備・接続促進・合併処理浄化槽の整備）
- 農地・水・環境保全向上対策事業の推進



5つの分野別環境目標に基づいた各種の環境施策を絞り込み、横断的・重点的に実施します。
4つのわ、エネルギーや水、資源の循環（環）、人の交流・つながり（輪）に重点を置きました。

プロジェクト3 資源の環プロジェクト

ごみ減量の推進～3Rによる資源が循環するまちづくりに向けて～



3Rの推進

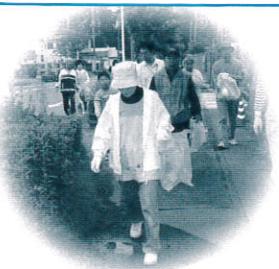
- ごみ分別の徹底（紙類の4分別など）
- 生ゴミの水切り徹底
- 生ゴミ処理機器設置費補助の推進
- マイバッグ運動の推進
- 新リサイクルセンターの再編整備
- 容器包装プラスチックのリサイクル施設の検討



3R推進のしくみづくり

- 資源物回収団体の普及
- エコショップ認定制度の検討
- エコショップの普及・登録推進

ごみゼロ社会の実現



環境交流都市日光クリーン大作戦

- 自主的な環境美化活動の取り組み
- 美化コンクール等地域美化運動の推進
- クリーンパートナー制度の推進
- 環境美化委員活動の活性化
- 全市クリーン大作戦の推進
- ごみのポイ捨て禁止の普及・啓発



プロジェクト4 環境にっこりの輪プロジェクト

環境学習・環境情報～豊かな環境交流があるまちづくりに向けて～

環境教育・環境学習の推進



- 日光環境学習センターの整備
- 環境学習指導者の把握と活動支援
- 『こどもエコクラブ』の普及
- 出前講座による環境学習の推進
- 環境保全標語の募集・活用
- 環境学習教材・副読本の作成
- 学校間環境学習交流の検討
- 環境学習施設のネットワーク化
- 環境学習基本方針の策定
- 環境学習基本方針の推進



環境にっこりの輪 (情報交流)の推進



市民による環境交流

- （仮称）日光環境会議の立ち上げ
- （仮称）日光環境会議の事業実施



環境情報の整備

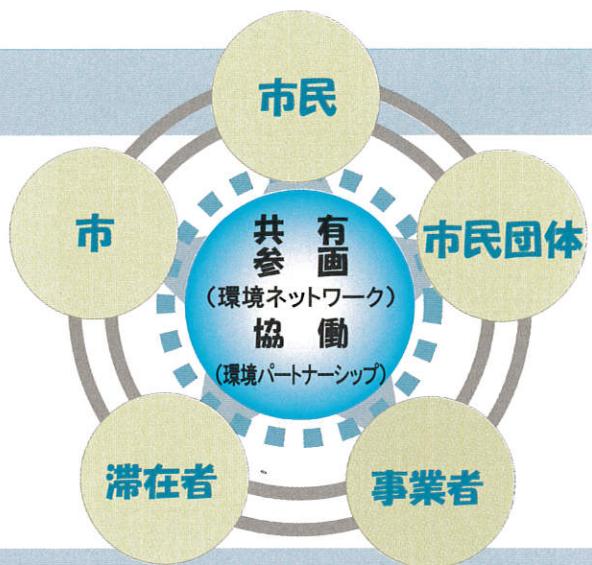
- 「環境にっこり」の発行
- 事業者向け・学校向け環境メール発信
- 事業の推進
- ホームページによる環境情報発信



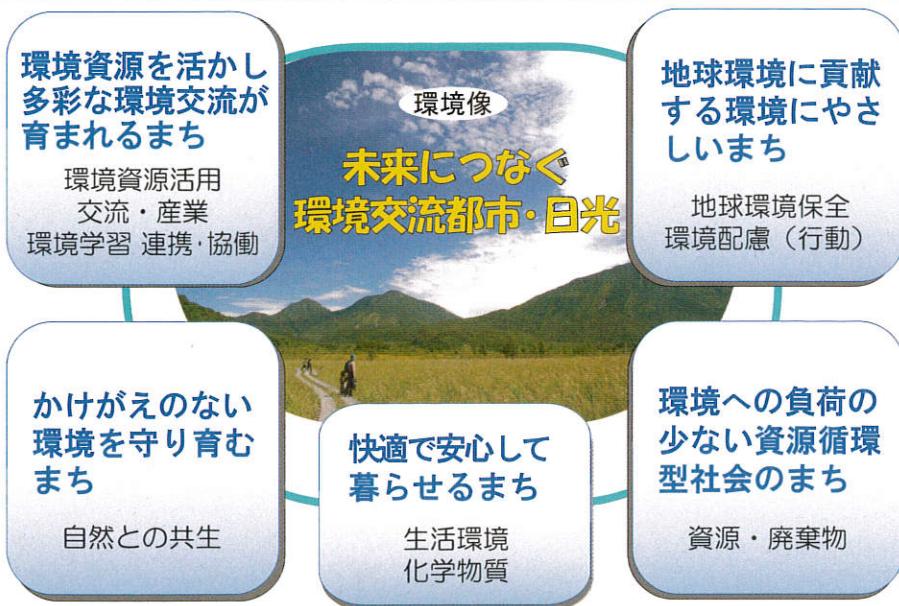
環境の保全に向けたみんなの役割

計画が目指す環境像や目標の実現には、市民・市民団体・事業者・滞在者・市のそれぞれが、環境保全等に対する自らの役割を理解・行動し、連携と協力により環境保全等の取り組みを積極的に進めていくことが不可欠です。

このため、市民等の環境配慮の方向を指針として示し、市民のライフスタイルや事業所の活動、まちづくりにおける環境配慮（行動）を進めていきます。



めざすべき環境像と環境目標



めざすべき環境像をもとに5つの分野別環境目標を定め、環境の保全と創造に向けた取り組みを総合的・計画的に進めています。

また、重点プロジェクトを定め、市民・市民団体・事業者・滞在者・市の協働により重点的に環境の保全等の取り組みを進めています。

計画の推進と進行管理

■計画の推進■

5つの分野別環境目標ごとに長期的な視点に立って、環境の保全等に関する具体的な取組みを総合的・計画的に進めています。

■計画の推進体制■

市民・市民団体・事業者・滞在者・市が、それぞれの役割分担と環境パートナーシップのもとに協働し、環境保全に取り組める体制づくりを進めます。



■計画の進行管理■

P D C Aサイクルにより計画の進行管理を行います。

